

安全大会

末尾の数字は開催月日

安全は自分で守る

新三平建設

新三平建設(飯田忠房社長)と安全衛生推進協力会(関根靖俱会長)は、東京都台東区のオーラムで2018年度合同安全大会を開いた。写真。約250人が参加した。

飯田社長は「作業事故を未然に防ぐには決められたルールを守ること。過信が大きな事故につながる。安全は自分で守る強い自覚が重要となる。安全なくして会社の繁栄はない。皆さまの会社がますます繁栄するように安全活動に努めよう」とあいさつした。

関根会長は「自分が危険と感じたことは所長や職長に意見してす



く直すことで災害の芽が摘める。一人ひとりの視線で安全を確認してほしい」と述べた。
来賓の後藤克巳上野労働基準監督署副署長があいさつしたほか、安全表彰や安全報告、特別講演などが行われた。
(6・29)

日刊建設通信新聞 2018年7月5日(木)